

授業科目	教育ボランティア演習				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	塚本 美紀										
授業概要	実務家教員として、高等学校教諭の経験があり、中学校及び高等学校の英語教員の研修及び国際交流を実施している NPO 法人の理事を務めている教員が担当する。中学校が置かれている状況、学習指導要領、英語の指導の在り方などについて学び、生徒に学習支援活動を行う。授業では、学習支援の際に必要な準備、学習支援を行った後の振り返りなども行う。										
授業形態	講義・演習			授業方法	ディスカッション・グループワーク・プレゼンテーション						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中学生の置かれている状況の概要を理解できる。 2. 学習指導要領の概要を理解できる。 3. 生徒の状況に合わせて、英語を教えることができる。 4. 教職員及び他の受講生と協力して、学習支援活動を行うことができる。 										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中学生の置かれている状況の概要を理解し、自分のなすべきことを具体的に考えることができる。 2. 学習指導要領の概要を理解し、必要な学習支援について考えることができる。 3. 生徒の状況に合わせて、効果的に英語を教えることができる。 4. 教職員及び他の受講生と協力し、自分の果たすべき役割を意識して学習支援活動を行うことができる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験											
小テスト	40%										
レポート	50%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物	10%										
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN31501J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
指示に応じて、レポートを作成する。										4	
授業計画											
第1回	オリエンテーション 授業の概要について説明する。										
第2回	中学校を取り巻く状況（1）										

	全国学力調査やその他の文部科学省などが実施している調査の結果から、中学校の現状について学ぶ。
第3回	中学校を取り巻く状況（2） 教育に関する時事問題、北九州市学力・体力アクション・プランなどから、中学校の現状について学ぶ。
第4回	学習指導要領 学習指導要領の概要について学ぶ。
第5回	中学校の英語について（1） 中学生に音声を指導する際の注意点について学ぶ。
第6回	中学校の英語について（2） いくつかのグループに分かれて、中学生がつまづきやすい文法項目についての課題を作成する。
第7回	中学校の英語について（3） 前時で作成した課題を他のグループに実際に解いてもらい、良い点や改善点について話し合う。
第8回	学習支援準備（1） 学習支援で実施する内容について教材研究をし、留意すべき点について話し合う。
第9回	学習支援（1） 中学生に対して、学習支援活動を行う。
第10回	学習支援準備（2） 学習支援（1）を振り返り、改善点を話し合う。また、次回の学習支援で実施する内容について教材研究をし、留意すべき点について話し合う。
第11回	学習支援（2） 学習支援（1）の振り返りを活かし、中学生に対して、学習支援活動を行う。
第12回	学習支援準備（3） 学習支援（2）を振り返り、改善点を話し合う。また、次回の学習支援で実施する内容について教材研究をし、留意すべき点について話し合う。
第13回	学習支援（3） 学習支援（2）の振り返りを活かし、中学生に対して、学習支援活動を行う。
第14回	学習支援の振り返り 中学校または高等学校での学習支援活動を振り返り、課題等について話し合う。
第15回	振り返り この授業を通して学んだ日本の教育現場の状況について振り返り、それぞれの立場から自分の果たすべき役割について考える。
テキスト	適宜資料を配布する。
参考図書・教材	適宜授業中に紹介する。

／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	提出された次の授業でレポートについての振り返りを行う。
学生への メッセー ジ・コメ ント	中学生に英語を教える際には、英語の正しい発音、つづり、文法などをしっかり身につけている必要があるので、日頃からこれらのことには注意して学習してください。